

## 《行田特別支援学校の活性化・特色化方針》

（令和3年度～）

### 1 学校基本情報

種別	知的障害	学部・学科	小・中・高等部	児童生徒数	(男)163 (女) 69	計 232																		
ホームページ	<a href="https://gyoda-sh.spec.ed.jp/">https://gyoda-sh.spec.ed.jp/</a>																							
アクセス	<p>&lt;JR高崎線&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・吹上駅下車</li> <li style="padding-left: 20px;">朝日バス：佐間回り行田折り返し場行</li> <li style="padding-left: 40px;">または、総合教育センター行</li> <li style="padding-left: 20px;">または、工業団地行</li> </ul> <p style="text-align: right; margin-right: 20px;">} 産業道路下車 徒歩15分</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行田駅下車</li> <li style="padding-left: 20px;">市内循環バス：南大通り線コース 工業団地行 警察署前下車 徒歩5分</li> </ul> <p>&lt;秩父線&gt; 行田市駅下車 徒歩40分</p>																							
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別の教育支援計画（プランA・B）に基づき、合理的配慮のもとに取り組む教育</li> <li>・卒業後の社会生活を見据えた、複数の教育課程による高等部の教育</li> <li>・交流及び共同学習をとおして、地域の子どもたちの相互理解に努める。</li> </ul>																							
特色ある学校行事や部活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の小・中・高等学校との交流学习の実施</li> <li>・公共施設等での作品展示や高等部作業班の製品販売</li> </ul>																							
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校公開の実施（年2回）</li> <li>・学区連絡協議会の開催（年2回）</li> <li>・保護者自由参観の実施（毎学期）</li> <li>・事業所フェアの実施（夏季休業中）</li> <li>・PTA主催夏まつり、クリスマス会の開催</li> </ul>																							
進路について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の能力・適性に応じた柔軟な進路指導を行い、本人・保護者が納得した望ましい進路実現を目指す（一般就労・福祉事業所・グループホーム他）。</li> <li>・「産業現場等における実習」をとおして、一人ひとりに設定した目標を達成することにより、自己の適性や能力をより確かなものに発展させることで、卒業後の進路を具現化することを目指す。</li> <li>・卒業後も3年間の追指導（アフターケアの実施）。</li> <li>・就労支援アドバイザーや進路指導サポーターとして、障害者就労における専門家を招聘し、より実践的な研修・指導を実施。</li> </ul> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 15%;">卒業生数</th> <th style="width: 15%;">進学</th> <th style="width: 15%;">企業就労</th> <th style="width: 15%;">福祉的就労</th> <th style="width: 15%;">その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">中学部</td> <td style="text-align: center;">26</td> <td style="text-align: center;">26</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">高等部</td> <td style="text-align: center;">34</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">21</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学部1名が熊谷農業高等学校へ、25名が本校高等部へ進学。</li> <li>・主な企業就労先              (株)すかいらくホールディングス、(株)ベルク、(福)羽生福祉会くわの実              (株)アイセン 他</li> </ul>							卒業生数	進学	企業就労	福祉的就労	その他	中学部	26	26	0	0	0	高等部	34	1	10	21	2
	卒業生数	進学	企業就労	福祉的就労	その他																			
中学部	26	26	0	0	0																			
高等部	34	1	10	21	2																			

（※児童生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3卒業生の実績）

# 県立行田特別支援学校 ～児童生徒の成長物語～

## 本校の 特色

- 自閉症などの障害特性を踏まえ、わかりやすく見通しの持てる指導・支援に努めます。
- わかる授業づくりで自信を持たせ、学習に取り組む意欲を育てます。



## 学校行事

地域も応援、全校で  
取り組む学校行事

- 運動会
- スマイルまつり  
保護者が応援
- PTA主催夏まつり、  
クリスマス会

## 交流及び共同学習

- 通常学級支援籍の取組
- 行田市立東小学校、  
行田市立埼玉中学校、  
行田市立行田中学校、  
誠和福祉高等学校との  
交流

## 現場実習

働く厳しさを知り、  
充実感を体験します。

- 一般企業での  
現場実習
- 福祉事業所での  
現場実習

## 中学部

- 小学部で身に付けた力をさら  
に伸ばし、自己肯定感を育み  
ながら、クラスや学年での自  
分の役割に責任をもって取り  
組む意欲や態度を身に付けま  
す。
- 高等部での学習につなげ、実  
社会への興味関心のきっかけ  
となるよう作業学習に取り組  
み始めます。

## 高等部

一人一人の力を伸ばす3つ  
の教育課程

発展型

充実型

基礎型

- 社会生活職業生活に必要な知識、技  
能を身に付けます。
- よりよい社会生活が過ごせるよう、  
余暇を利用する力を身に付けます。

## 地域との連携、センター的機能

- 就学前の教育相談、巡回相談  
の実施
- 学区域連絡協議会の開催
- 公共施設等での作業製品展  
示・販売
- 事業所フェアの開催
- 学校公開講座、研修会の開催
- ボランティア養成講座開講

## 小学部

- 生活や学習の基礎となる、大人との信頼  
関係、基本的な生活習慣、身辺自立に必要な  
スキルを身に付けます。
- 体験活動をととして、社会性の芽生え、  
規範意識の基礎を身に付けます。

## 個に応じた支援・指導

- 保護者と合理的配慮について合意形成を  
図り、個別の教育支援計画、個別の指導  
計画を作成。
- アセスメントを活用した実態の把握。
- わかる・できる授業づくり。
- 外部専門家の活用  
(臨床発達心理士、言語聴覚士など)

行田特別支援学校は、水と緑と人が育む学校